



並木中等story

令和4年10月31日号

考える習慣はできてますか？

中高校生の頃の私は、何かとすぐに答えを搜していました。答えを見つけ、それで安心していました。テスト返しの後でも、答えを確認して合っていたら終わり。不正解の時は正しい答えを知るために、模範解答例で確認したり、友達に聞いていました。“なぜ、そうなのだろう”とはあまり考えていなかったと思います。



“正解を追い求めて終わりにするだけでなく、考えて行動することが大切だ”

ということに気付いたのは大学生になってアルバイトをした時でした。チラシを通行人に配るだけの仕事でしたが結構難しいのです。チラシを歩いてくる人の前に出すだけでは、なかなか受け取ってもらえませんでした。1日目はさんざんな出来でした。寝る前に「どうしたら、多くの人に受け取ってもらえるか。」と考えました。“「こんにちは。」と挨拶をしながら渡してみよう”これが2日目の工夫でした。前日よりは成果がありました。

しかし、まだまだです。夜に再度考えました。“チラシを出すタイミングに合わせ半歩前に出してみよう”3日目に挑戦しました。さらに成果が上がりました。その後も、よく受け取ってもらっているアルバイトの人を観察して工夫をしました。**何事も考えて事に当たることが大切なんですね。**皆さんは考えて行動していますか？

《祝 高校生理科研究発表大会で4名受賞！》

全国の高校生を対象とした千葉大学主催の令和4年度高校生理科研究発表大会において本校から4名が受賞しました。双葉電子記念財団研究奨励賞4年次遠藤さん、DIC株式会社総合研究所研究奨励賞5年次三浦さん、奨励賞5年次横井さん、山川さんです。おめでとうございます。